日東精工アナリテック株式会社



シート No.

AQF PT 004 樹脂・ゴム

プラスチック中の臭素分析

-1/2

対応機種 :AQF-100

検出方法 :イオンクロマトグラフ法

速度

(mm/sec)

関連規格 :

試料を安全に燃焼する自動試料燃焼装置 AQF-100 とイオンクロマトグラフを組み合わせた燃焼イオンクロマトグラフィー(CIC)システムを用いると、フッ素、塩素、臭素、ヨウ素、硫黄などの濃度を迅速、且つ正確に測定することができます。

試料名	アクリルニトリルーブタジエンースチレン樹脂(ABS 樹脂) ポリエチレン樹脂									
試料形状										
分析項目	臭素(Br)									
分析方法	試料を Ar キャリア―中で熱分解後、O₂で燃焼します。試料中のハロゲンはハロゲン化水素及びハロゲンガスとなり、硫黄は硫黄酸化物となります。これらの成分を吸収液に捕集し、ハロゲン化物イオンや硫酸イオンにします。この吸収液をイオンクロマトグラフに自動注入し分析します。分析フロー 【試料秤量】→【燃焼】→【燃焼ガス捕集】→【IC 分析】									
測定条件	1.AQF-10	試料: 試料:	添加剤 : 豆応管 : 吸収液 : モード : E Inlet : Outlet : 記量 Ar :	磁性ボート無 石英菅(石 過酸化水) 900℃	「英綿充填 <i>」</i> 素水溶液)				
	GA-100 ABC-100/	吸収管 送	収液量 : 計量管 : ・サイズ : 水目盛 : ur流量 :	100 μ l 10ml 用	ı					
		1 11 11	1st	2nd	3rd	4th	5th	End	Cool	
	位置	(mm)	140	150	160					
	時間	(sec)	120	120	120			300	60	

ArTime0(sec)O₂Time600(sec)



シート No.

AQF PT 004 プラスチック中の臭素分析

- 2 /2

2.イオンクロマト

イオンクロマトグラフ : DIONEX DX-320

カラム : DIONEX Ion Pack AG12A / Ion Pack AS12A

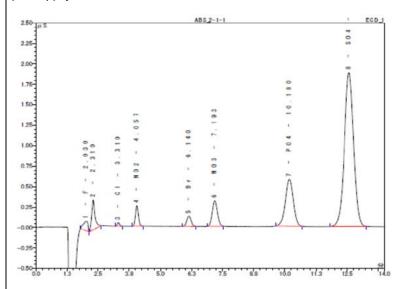
溶離液 : 2.7mM Na₂CO₃ / 0.3mM NaHCO₃

溶離液流量・ 1.50ml / min検出器・ 電気伝導度サプレッサー・ AAES(Atlas)測定時間・ 15min

導入量 : 100 μ1(GA-100 の計量管より導入) 検量線 : F Cl Br S:0.1ppm~ 5.0ppm

分析結果

クロマトグラム



測定値

試料	含有量(%)	Br 測定値(%)	DBDE 換算値(%)	
DBDE/ABS 樹脂 A	0.1	0.089	0.11	
DBDE/ABS 樹脂 B	1.0	0.87	1.04	
DBDE/ABS 樹脂 C	10	8.24	9.9	
DBDE/ポリエチレン A	0.1	0.079	0.096	
DBDE/ポリエチレン B	6.0	4.93	5.91	

*DBDE: デカプロモジフェニルエーテル

コメント

- ・薬品類の取り扱い:薬品のラベル表示や安全データシートを確認し、充分注意してください。
- ・オートボートサンプルチェンジャーASC-120S を利用して自動化が可能です。
- ・ASC-120S 使用の場合、ボートはセラミックスボートになります。

※本シートはご参考として提供するものであり、分析値を保証するものではありません。 分析環境などによる外的要因や試料の性状を考慮し、最適条件でご使用ください。

AQF100_03_002